

【はっぴい はっぴい】

Happy Happy

特集

脳神経外科インタビュー

【トピックス】

「脳ドック」

「摂食嚥下外来」

「マイナンバー受付」

ご自由にお持ち帰り
ください



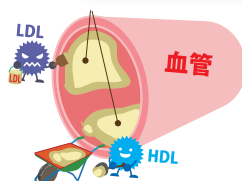
医療法人 健康会
霧島記念病院
Kirishima Memorial Hospital



脳神経外科インタビュー

当院副院長で脳神経外科部長であります石井 毅 先生へ、脳神経外科診療についてインタビューを行いましたのでご紹介させていただきます。

脳ドックは定期的に受けた方が
よろしいですか？



脳ドックは命に関わる脳の病気を自覚症状のないうちに早期に見つけ、迅速に治療を受ける契機となります。

脳卒中の主な原因は動脈硬化です。動脈硬化は血管が硬くなったり狭くなったりする状態で、これによって血管が本来の柔軟性を失うと、血管が破れやすくなったり詰まりやすくなったりします。この症状が脳血管に起きたときに発症するのが、脳卒中です。動脈硬化の発症は生活習慣に深く関わっています。例えば塩分や動物性脂肪の多い欧米食中心の食事や、慢性的な運動不足・喫煙・過剰な飲酒等です。

このような生活が続くと、高血圧・高コレステロール血症・肥満など生活習慣病の引き金になります。

それまでの生活習慣の影響が出てくる40歳以上でまだ脳ドックを受けたことがない方は一度受診してみるとよいかもしれません。

特に体の異常がない場合、脳ドックの受診頻度は2-3年に1度程度で良いといわれています。ただし無症候性脳梗塞（いわゆる「隠れ脳梗塞」）の場合は、1-2年に1度程度の受診が必要な事もあります。



脳卒中のリハビリについて
教えてください。



急性期にはベッド上で手足の関節を動かす、麻痺側の手足も良い位置に保つ、寝返りをするなどを行います。血圧や全身状態を見ながら徐々にベッドの頭側を上げていき、ベッドから足を下ろす練習をしていきます。

急性期を脱し病態や血圧が安定してきた頃、症状に応じて様々なリハビリテーションが開始されます。基本的には日常生活を行う上で必要な動作が行えるように運動機能・嚥下機能・高次脳機能などを改善させるリハビリテーションが中心となります。

また、リハビリテーションは本人だけでなく、家族や友人などの周りのサポートや理解も重要なポイントとなってきます。

一度回復した機能も退院後じっとしていると再び機能低下が進みますので、退院後も外来や介護保険を利用したリハビリテーションを続けることは極めて重要です。



脳神経外科をどのような症状の時に
受診すれば良いか教えてください。



脳神経外科で診る事が多い症状を簡単に御紹介します。

①頭痛

頭痛の症状は様々です。ズキズキ・キリキリ・ズーンと表現も部位も持続時間も異なります。

②意識障害

2つの事が考えられます。1つ目はけいれんなど頭の病気による場合、2つ目は心臓の病気です。動悸や息切れなどの症状もある場合は内科にも御相談してみてください。

③けいれん発作

多くはてんかん発作で小児期から症状がみられますが、成人の初発のけいれん発作は要注意です。

④顔や手足のしびれ・脱力、呂律が回らないなど

顔や手足の動きが悪い、ジンジンしびれる。呂律が回らない。これらの症状は血流が悪い時・逆に出血した時、神経が圧迫されている時にも同じ症状が出てきます。

⑤ふらつき

立っている時、寝ている時、姿勢を変えた時、どんな時に感じますか？頭が原因と耳鼻科的原因が考えられます。

⑥その他の症状

物忘れがひどくなってきた、歩くと傾くなどの症状も頭の病気が原因となる事があります。

以上、気になる症状はぜひ御相談下さい。



当院脳神経外科の今後の
展望をお聞かせください。

救急症例には今まで以上に対応していきたいと思います。また当院の患者さんは地域の特性として高齢の方が多い傾向があります。リハビリ等による機能予後の向上はもちろんですがさらに予防が大切です。予防については画像診断と検査データから脳卒中の高リスク群の方に対して高血圧症・脂質異常症・糖尿病等のコントロールを行う事や必要に応じて予防的手術も考慮したいと思います。



プロフィール

副院長・脳神経外科部長

石井 毅



脳神経外科医を目指したきっかけ

学生時代から医師になるなら外科系、とは決めていました。時間のある時に外科系の医局にいろいろ見学に行っていた中で医師の立ち振る舞いが格好良かった心臓血管外科が脳神経外科がよいと思い、最終的には術野の綺麗な脳神経外科を選びました(ミーハーですな)。

休日の過ごし方

学生時代は陸上部(中・長距離)とスキー部に所属していて、今だにハアハア・ゼイゼイ系が好きなので泳いだり走ったりしています。登山も好きなので月1-2回程度ですが山に向かいます。コロナで遠ざかっていますがウインドサーフィンもします。あとは車いじりも好きです。

患者さんへ一言

それぞれの患者さんに最善の治療・診療を行うことで個々の患者さん、ご家族にとって満足度の高い医療を提供できるように多職種で連携しながら努めていきます。来院される全ての皆さんにとって温かく質の高い医療を提供し、ご満足いただけることを心より願っております。



脳ドック ～脳健康診断～



脳ドックを受けたほうがよい人とは？

脳ドックは命に関わる脳の病気を自覚症状のないうちに早期に見つけ、迅速に治療を受ける脳の健康診断となります。特に体の異常がない場合、脳ドックの受診頻度は2～3年に1度程度で良いといわれています。ただし、中・高齢者で脳卒中や認知症の家族歴がある人、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、肥満、喫煙などの危険因子を有する人は、1～2年ごとに脳ドックを受けることをお勧めします。

●脳ドックの流れ

予 約

お電話にてお問い合わせ下さい。TEL:0995-47-3100

受 付

午前 8 時 30 分までに受付してください。
採血検査がありますので、食事や水分をとらずに来院してください。

脳ドックの内容

- 問診、診察（既往歴、家族歴、生活歴、危険因子などの問取り）と神経学的診察
- 一般検査（身長、体重、腹囲、血圧、脈拍、など）
- 血液・尿・生化学検査（糖尿病、脂質異常症などの発見）
- 体成分分析（In body 装置にて、筋肉量、水分量、脂肪量など体バランスの評価）
- 心電図検査（心肥大の有無や脳梗塞の原因となる心房細動などの不整脈を判定）
- ABI 検査、CAVI 検査（下肢の動脈閉塞の有無、動脈硬化の程度を判定）
- 頭部MRI、MRA（脳動脈瘤、脳腫瘍、動脈の狭窄や隠れ脳梗塞、隠れ脳出血、脳萎縮の有無を判定）
- 頸部血管超音波検査（頸動脈狭窄症の有無、動脈硬化の判定）
- 認知機能検査（軽度認知障害の有無の判定）

結果説明

脳神経外科専門医が結果説明を行います。詳細な結果は約 2 週間後に郵送します。

●診察・結果説明

診察は当院脳神経外科専門医が担当します。全ての検査結果につきましては約 2 週間後に検査結果報告書を郵送します。

●脳ドックの料金

36,000円(税込)(助成金あり※ 自己負担：16,000 円)

※30 歳以上 74 歳以下の国民健康保険被保険者かつ国民保険税の完納者に限る
※助成金制度は各自治体により異なります

予約受付／月～金曜日 午前 ☎0995-47-3100

※ご希望の方はお気軽にご相談ください。



摂食嚥下支援

～口から食べる喜びをサポートします～



嚥下とは？

食物を認識しえて口の中に取り込み、噛み砕いてごっくんと飲み込んで、食道・胃まで送り込んでいく過程を「摂食嚥下」と言います。その過程に問題が生じることを『摂食嚥下障害』と言います。



摂食嚥下障害の特徴

当てはまるものがあれば要注意！



摂食嚥下障害になるとどんな問題が起きるの？

加齢や病気により、上手に飲み込むことが難しくなると、頻回にムセたり窒息してしまう、また栄養不足から免疫力が低下し、誤嚥（食物が誤って気管に入ること）がきっかけで肺炎を繰り返し起こしてしまうことが問題となっています。

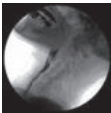


当院では摂食嚥下でお困りの方に多職種でサポートします！

現在は 1週間程度の検査入院で対応しています。



検査入院の流れ 一例

	入院日	2日目以降	退院日
朝食		実際の食事をういた訓練	実際の食事をういた訓練
午前		- 看護師による全身状態のアセスメント - 言語聴覚士による嚥下訓練 	- 管理栄養士による栄養指導 - 家族への説明・指導 - 退院
昼食		実際の食事をういた訓練	
午後	- 入院手続き - 各種検査（頭部 MRI、血液検査など）	- 嚥下造影検査など詳細な検査 - 栄養サポートチームによる栄養状態のアセスメント  	
夕食	実際の食事をういた評価	実際の食事をういた訓練	

※口腔内状況によっては歯科医に歯科治療・義歯作成を依頼する場合もございます。
摂食嚥下でお困りのことがありましたら、お気軽にお問合せください。



マイナンバーカードが 健康保険証として利用できます！



医療機関や薬局の受付でマイナンバーカードを
顔認証付きカードリーダーに置いて本人確認！

カードの顔写真を機器で確認します。※顔写真は機器に保存されません。



どんないいことがあるの？



より良い医療が 可能に！

本人が同意をすれば、
初めての医療機関等でも、
特定健診情報や今までに
使った薬剤情報が医師等
と共有できる！



自身の健康管理に 役立つ！

マイナポータルで自身の
特定健診情報や薬剤情報・
医療費通知情報が閲覧で
きる！



オンラインで 医療費控除が より簡単に！

マイナポータルを通じた
医療費通知情報の自動入
力で、確定申告の医療費
控除がよりカンタンに！



手続きなしで限度額を 超える一時的な支払が 不要に！

限度額適用認定証がなく
ても高額療養費制度にお
ける限度額を超える支払
が免除される！



健康保険証として ずっと使える！

就職・転職・引越をして
も健康保険証としてずっ
と使える！医療保険者が
変わる場合は、加入の届
出が引き続き必要です。



詳しくはこちら！

※マイナンバーカードの健康保険証利用には、ICチップの中の「電子証明書」を使うため、医療機関や薬局の受付窓口でマイナンバー（12桁の数字）を取り扱うことはありません。また、ご自身の診療情報がマイナンバーと紐付くことはありません。
※従来の健康保険証が利用できなくなるわけではありません。

食コラム

「春」

多くの人に愛され、花といえば桜を意味するほど日本人に愛されている桜。

そんな桜の咲く時期や色合いにちなんで、桜と名の付く食べ物はいろいろとあります。

桜エビや桜鯛はその代表格です。

意外なところではタコを利用した炊き込みご飯は、タコの持つ色素が米をピンクに染めるところから「桜飯」と呼ばれています。」

鯛は「めでたい」、エビは「腰が曲がるまで長生き」、タコは「多幸」と縁起物としてお祝いの食事にもよく出てきます。

桜は花や葉を食べ物として味わうこともできます。有名な食べ物では、桜餅や桜湯があります。桜の花や葉は、生ではほとんど香りはありませんが、塩漬けにすることで「クマリン」という独特の香りが生まれます。塩漬けされた桜の花は、お湯を注ぐと水中花のようにきれいに花開き、結納などのめでたい席で出されます。





広報委員が選ぶ

ベストショット

Best Shot



撮影者：職員 撮影場所：自宅

解説：帰宅時、空を見上げると雰囲気がいい感じで携帯で撮影。撮れた写真を見てみると空と建物のコントラストがいい感じ。ふとした瞬間に携帯で撮影してみてください。

脳神経外科・循環器内科・整形外科
救急科・内科・外科・リハビリテーション科
頭痛外来・高血圧専門外来

医療法人 健康会
霧島記念病院
Kirishima Memorial Hospital

〒899-4322 鹿児島県霧島市国分福島1丁目5-19

TEL:0995-47-3100 FAX:0995-48-7312

HP <http://kirishima-memorial.jp/>

mail:info@kirishima-memorial.jp



Access

- 九州自動車道溝辺空港インターより車で20分
- 東九州自動車道隼人東インターより車で5分
- J R国分駅より車で10分
- J R隼人駅より車で10分

